

第19回

# 佐世保かっちえて落語会

# 林家正蔵 独演会



舞台上姿を現すだけで場内を明るくできる数少ない噺家のひとり。全国的な人気もさることながら、国立花形演芸大賞古典落語金賞や文化庁芸術祭優秀賞なども受賞し、その温かい人柄から語られる古典落語には、「正蔵ならではの優しい笑いと情があふれている」、と非常に高く評価されている。テレビに映画にと多方面で活躍しているのも、すべては落語のため。落語協会の副会長として落語界を支え、昨今の落語ブームを牽引しているひとりである。



## 太田その(寄席囃子)

東京芸術大学・邦楽科卒業。  
現在は寄席囃子の会を主宰。  
長唄・端唄や三味線の名手であり、噺家たちから全幅の信頼を得ている“腕っこき”。



## 林家たま平(二つ目)

正蔵師匠の弟子にして実の息子。  
落語界初の四代目真打になる事を期待されている前途有望な噺家。

## 前座 | 佐世保かっちえて落語っ系

古川 万葉(広田小4年)・藤田 乙芭(大久保小6年)  
古川 咲弥(高専2年)

◆日時: 2019年 **5月19日(日)** 開場/午後3時30分 開演/午後4時

◆会場: **佐世保コミュニティーセンター5F**

◆料金: <大人> 指定席/2,500円 自由席/2,000円  
<小中高生> 全席/1,000円



<チケット販売/問い合わせ先>

佐世保かっちえて落語会 実行委員会事務局

佐世保市干尽町2-5 観光交流センター 2階 Soup-Up させぼ内

**TEL0956-32-0888**

(月~金 午前9時~午後6時)

<企画> 海老原 靖芳 <後援> 佐世保市教育委員会・長崎県立佐世保南高柏葉会

印刷: プリント工房させぼ